

令和6年度 事務事業評価シート（１）

[令和5年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区域まちづくり事業（東区）			事業番号	213-002
担当部署名	東区役所	局	—	部	企画総務課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	堺市東区みんなで育むわがまちビジョン（令和3年度施行）			
3	事業開始年度	平成 28 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	東区民	対象数	単位
			84,429	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所が主体的に区域の特性を活かした魅力ある取組を推進することを目的とする。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	区役所や区民との協働による実行委員会等において、本庁施策との整合性を踏まえながら、東区の特性に適合する様々な事業を企画・立案して実施。また、地域の安全安心やまちづくりの観点などから、区役所として臨機の対応を必要とする事案について、区長の裁量により、区役所予算を活用して事業所管課に対応を依頼し、事業を進める。		
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	東区まちづくり実行委員会 等		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	区民ニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進						
	当該目標を設定した理由	区域の現状や課題、特性を踏まえながら地域の課題解決・魅力向上に向けて取り組む必要があるため。					
	目標に対する実績	区取組や調査を通じていただいた区民の意見や区域の状況を踏まえて、毎年度事業を執行している。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	事業実施数	事業	目標値	14	16	17	
			実績値	13	15		
			達成率	93%	94%		
	当該指標を選定した理由	区域の現状や課題、特性を踏まえて実施する事業を決定しているため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	各年度毎に実施の必要性・重要性を精査して予算化した事業数のカウント					

令和6年度 事務事業評価シート（２）

事務事業名	区域まちづくり事業（東区）	事業番号	213-002
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト						※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）	
	項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度	
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
	事業費（a）	13,302	11,925	31,039	21,455	29,965	
13	財 源						
	国支出金					0	
	府支出金					0	
	市債					0	
	その他（はなみどり基金繰入金）				1,419	0	
	受益者負担金(使用料、手数料等)					0	
	一般財源	13,302	11,925	31,039	20,036	29,965	
14	人件費（b）	32,450	32,450	32,250	32,250	32,100	
15	年間経費（c）=（a）+（b）	45,752	44,375	63,289	53,705	62,065	

事業費の内訳								(単位：千円)					
16	事業費内訳	項 目		年度		事業費	うち一般財源	項 目		年度		事業費	うち一般財源
		報償費	R5	決算	242	242	使用料及び賃借料	R5	決算	11	11		
			R6	予算	426	426		R6	予算	220	220		
		旅費	R5	決算	3	3	工事請負費	R5	決算	0	0		
			R6	予算	50	50		R6	予算	1,000	1,000		
		需用費	R5	決算	1,877	1,877	備品購入費	R5	決算	1,419	0		
			R6	予算	4,874	4,874		R6	予算	500	500		
		役務費	R5	決算	266	266	負担金、補助及び交付金	R5	決算	14,834	14,834		
			R6	予算	199	199		R6	予算	19,016	19,016		
		委託料	R5	決算	2,803	2,803		R5	決算				
			R6	予算	3,680	3,680		R6	予算				

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費				
	区 分	単位	令和4年度	令和5年度
17	① 事業実施数	事業	13	15
	② 上記①にかかる年間経費	千円	44,375	53,703
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	3,413,462	3,580,200
備考（算出についての説明等）				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	令和5年5月の新型コロナウイルス感染症の法的位置づけ見直しに伴い、社会活動が正常化する中で、対面事業の再開に係る区民ニーズを反映しつつ、手法の見直し等を行い、効率的かつ効果的な事業遂行に努めた。
	当該年度は当事業内で突出して事業規模の大きい「東区民まつり」の再開により事業費が上昇したが、例年に比して開催規模を縮小したため、前回開催の令和元年度に比して経費は約10%の削減となった。約21,000人の区民が来場するなど事業効果も高く、効率的かつ効果的に事業を遂行できた。
	「ひがしふれあい文化祭」において展示した絵画を「歴史・文化の発掘・発信 郷土愛醸成事業」において新たな場所で展示するなど、費用対効果や効率性を意識して事業を遂行できている。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	区民ニーズや区域の実情を踏まえつつ、東区政策会議の意見も反映し、区民や自治会をはじめ地域活動団体・関係機関との協働・連携により、区域の課題解決や魅力創出を図る事業を企画・実施できた。
	また、事業を通じてパートナーシップの強化が図られ、「東区みんなで育むわがまちビジョン」に掲げる将来像「人・世代がつながる 住み続けたいまち」の実現に寄与している。
特に防災・防犯に重点を置き、既存事業に加え、新事業として自治会や警察との連携による防犯巻き看板の設置や、子育て中の防災士の協力による子育て世帯向けの防災ブックの作成と講座を実施し、同ビジョンの基本方針「健やかに暮らせる、安全・安心なまち」のさらなる推進を図っている。	

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和5年度とした事業のみ記載）

必要性	■ 高い	区民等との協働により事業を実施することで、区政の円滑な推進に寄与している。
	□ 低い	令和3年度から、歴史・文化の発掘・発信 郷土愛醸成事業を実施するなど、東区政策会議における区民等の意見を反映する事業としての性質も併せ持つ。
有効性	■ 高い	区の実情や特性に応じた政策形成を進め、特色ある区行政の実現を図るため、令和3年度以降年度あたり13～16事業を実施しており、必要かつ有効な事業であると思料される。
	□ 低い	